

## 令和4年度 第1回 七飯町公営企業経営審議会

開催日時及び場所	令和4年7月27日（水）午後4時00分～午後5時30分 七飯町役場 201会議室
委員 (委員数 7名) (出席数 7名)	<p>会 長 堀 田 市 雄 （七飯町町内会連合会 会長） 出席</p> <p>副会長 河 村 早 織 （行革推進委員） 出席</p> <p>委 員 奥 寺 文 子 （七飯町社会福祉協議会 副会長） 出席</p> <p>委 員 川 又 修 治 （七飯町商工会 会長） 出席</p> <p>委 員 富 岡 秀 廣 （北海道税理士会函館支部指導研修部長） 出席</p> <p>委 員 村 瀬 克 己 （七飯町身体障害者福祉協会 事務局長） 出席</p> <p>委 員 山 川 俊 郎 （七飯町教育委員） 出席</p> <p style="text-align: right;">※会長、副会長を除いて50音順、敬称略</p>
会 議 内 容	<p>1 開会</p> <p>2 諮問</p> <p>3 令和3年度水道事業会計、下水道事業会計決算（案）について</p> <p>4 令和3年度答申に対する進捗報告</p> <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>

### 委員会からの意見等

#### 1. 令和3年度事業会計決算（案）に対する質疑応答

- 1 下水道事業の減価償却費が水道事業に比べて約2倍となっている要因は。  
 (回答) 1点目は、下水道事業は水道事業に比べて歴史が浅く、償却中の資産が大半であること。2点目は、七飯町の水道事業では湧き水を殺菌処理しており、ダムなど大型の施設を持たずに運営できているが、下水道事業では、大沼下水浄化センターを有しているため、毎年多くの償却が発生していることがあげられる。
- 2 未収金が多いのはなぜか。  
 (回答) 3月使用分を4月納期として請求していることが主な要因である。

## 2. 令和3年度答申に対する進捗報告に対する意見・質疑応答

- 1 答申事項を着実に進めていただきたい。
- 2 北海道新聞読者の声の欄に七飯町上下水道課のきめ細やかな対応を称賛する一方で、民営化を懸念する投稿が掲載されていた。水道ビジョンを改定する中で民営化を想定しているのか。

(回答) これまでも、民間の力を借りられるところは民間委託を実施しており、今後も活用していきたい。七飯町の規模ではスケールメリットを得られないことから、包括的な民営化は難しいと考えている。